

【研究テーマ】

□ 地歴教員養成講座

キーワード：社会科教育、地歴公民、授業研究

中学校・高校の社会科教員を目指す学生・大学院生と若い講師、現役の教員、大学教員の学びあいの場を構築しています(毎月1回)。

- ・学生・大学院生、講師の模擬授業の場を設け、現役教員からアドバイスをもらうことにより、現場での教育力の向上を目指しています。
- ・すでに活躍されている教員のみなさんも互いの授業をみせあい、さまざまな授業法を学ぶことができます。内容は社会科にかぎらず、授業のユニバーサル・デザイン化などにおよぶこともあります。
- ・大学教員が専門テーマを報告し、最新の研究状況や分析概念などの理解促進につとめています。また、教育現場で使える史資料を紹介することもあります。
- ・教員採用試験対策もおこなっており、学生・大学院生だけではなく、本採用を目指す講師の方々を支援しています。

この他、年2回の静岡歴史教育研究会も運営しています。

本プロジェクトに関心を持たれた方は、ぜひ歴史学・考古学コースのホームページにアクセスしてください。これまでの概要や今後の予定などをご覧いただけます。

The screenshot shows the seminar's homepage with sections for 'Humanities and Social Sciences by Students' (人文学系による学生の活動), 'Teaching Staff by Students' (講師による学生の活動), and 'Students by Students' (学生による学生の活動). It includes a QR code for registration.



- ・歴史系の教員が中心になって運営していますが、高校地歴だけではなく、高校公民や中学社会の教育もあつかっています。また、教員だけではなく、自治体や新聞社、NPO法人代表などをお招きしてお話をうかがうこともあります。教員のみなさんからの要望があれば、講師をアレンジすることが可能ですし、逆に教員を前にして講演したい方のお申し込みも歓迎します。
- ・若手教員の研修の場として活用していただけます。
- ・歴史の学びなおしに興味があり、現役教員の授業を見学したいという一般の方も受け入れています。
- ・教員という職業に関心のある高校生もこれまで何人か参加しています。他校の現役教員と交流することもでき、職業理解を深めることができます。また、これからはじまる日本史探究／世界史探究などの授業作りに関する相談や、高校生の研究指導などへのアドバイスも可能です。



プロジェクトリーダー



藤井 真生

学術院人文社会科学領域
人間・社会系列
教授

■ プロジェクトメンバー

- ・藤井 真生
- ・戸部 健

■ 相談に応じられる関連分野

- ・研究授業の場の提供
- ・授業開発の協力

4 質の高い教育をみんなに



11 住み続けられるまちづくりを

